

## OpenRTM-aist - チケット

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
4713	0	整備	新規	通常	Python 3.8に対応する	n-miyamoto	n.kawauchi	2019/10/15 17:49			
3608	0	整備	新規	今すぐ	ログにエスケープシーケンスが入るため見づらくなる	n-miyamoto	n-ando	2018/11/16 02:01		RELEASE_1_2_0	
4459	0	整備	新規	低め	Python 3.6の場合にrtctreeのコネクタ接続処理が例外を出す	n-miyamoto		2018/02/27 10:25			
4431	0	整備	担当	低め	ソースコードの整形	n-miyamoto	n-miyamoto	2018/01/23 14:25			
3962	0	整備	新規	通常	Managerの終了処理	n-miyamoto		2017/02/20 18:23			
3944	0	整備	新規	通常	PeriodicECSHaredCompositeの終了方法	n-miyamoto		2017/02/14 18:51			
3939	0	整備	新規	通常	UUIDクラスの見直し	n-ando	n-ando	2017/02/10 08:47			
3905	0	整備	新規	通常	C4996警告の発生箇所を修正する	n-miyamoto		2017/02/07 11:15			
3600	0	整備	新規	通常	RCP版RTSystemEditorを作成する仕組みをJenkinsのJOBとして登録する	n.kawauchi		2016/09/07 18:36			
3559	0	整備	新規	通常	RTSystemEditorのエラーメッセージをもう少し詳しくする	n-ando		2016/04/20 08:50			
2223	0	整備	新規	通常	コールバックについてのサンプルを新規作成	n-ando	n-ando	2015/07/01 09:29			
3043	0	整備	新規	通常	ネームサービスに登録する名前のフォーマットに関する改良	n-ando		2014/03/14 16:46			
3040	0	整備	新規	通常	ネームサービスに登録する名前のフォーマットに関する改良	n-ando		2014/03/14 10:17			
1466	0	整備	新規	通常	Python版マニュアルの1.0.0対応	kurihara	kurihara	2010/05/12 09:43			
1446	0	整備	新規	通常	rtmtools更新サイトの整備（外部用）	n-ando		2010/04/27 11:00			
1445	0	整備	新規	通常	rtmtools更新サイトの整備（内部用）	n-ando		2010/04/27 10:59			
1444	0	整備	新規	通常	rtmtools自動ビルドシステムを再構築する	n-ando	n-ando	2010/04/27 10:58			
1063	0	整備	新規	通常	Unitテストの見直し	kurihara	kurihara	2010/01/15 11:10			
2632	30	整備	新規	通常	UPnPで穴をあけられる仕組みを考える	n-ando		2015/07/01 09:28			
4434	50	整備	担当	通常	ComponentObserverConsumer モジュールをデフォルトで本体ライブラリに組み込む	n-ando	n-ando	2018/01/25 08:25		RELEASE_1_2_0	
4491	60	整備	解決	通常	Java の テンプレートの修正	katami	ga	2018/03/27 20:56			
4617	100	整備	解決	通常	make distで生成するソースパッケージにドキュメントを含めない	n.kawauchi	n.kawauchi	2018/09/21 02:04		RELENG_1_2	
4615	100	整備	解決	通常	Fedora環境でrtm-namingによるネームサービスの開始・終了の繰り返し処理ができない	n.kawauchi	n.kawauchi	2018/08/17 10:05			
4569	100	整備	解決	通常	Linux環境でのネームサービス開始・終了がRTSEのボタン操作でも動くように整える	n.kawauchi	n.kawauchi	2018/08/15 06:13		RELENG_1_2	
4614	100	整備	解決	通常	rpmパッケージに含めるファイルとディレクトリ指定方法を見直す	n.kawauchi	n.kawauchi	2018/08/13 11:05			
4570	100	整備	解決	通常	rtm-namingへネームサービス終了用オプションを追加する	n.kawauchi	n.kawauchi	2018/08/13 08:48			

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
4571	100	整備	解決	通常	Windows用OpenRTMConfig.cmakeへrtmCamera, rtmManipulator用変数を追加する	n.kawauchi	n.kawauchi	2018/08/07 10:25		RELENG_1_2	
4546	100	整備	解決	通常	ネームサーバー終了ボタンの動作用スクリプトを定義する	n.kawauchi	n.kawauchi	2018/07/19 10:40			
4556	100	整備	解決	通常	rpmパッケージへSSLTransportを追加する	n.kawauchi	n.kawauchi	2018/06/12 07:40		RELEASE_1_2_0	
4538	100	整備	解決	通常	RTSE上でマネジャー経由でOpenCVサンプルRTCを起動できるようにrtc.confを整備する	n.kawauchi	n.kawauchi	2018/05/25 07:01		RELEASE_1_2_0	
4533	100	整備	解決	通常	メニュー名の修正	ga	ga	2018/05/21 15:17			
4468	100	整備	解決	通常	set_classpath.batへjreのパスを追加する	n.kawauchi	n.kawauchi	2018/05/18 07:36			
4527	100	整備	解決	通常	Linux用のrtcd_java, rtcprof_javaスクリプトでRTM_JAVA_ROOTを定義する	n.kawauchi	n.kawauchi	2018/05/10 05:08		RELEASE_1_2_0	
4525	100	整備	解決	通常	configure.acのライブラリ検索パスに新たなパスを追加する	n.kawauchi	n.kawauchi	2018/05/10 02:58		RELEASE_1_2_0	
4519	100	整備	解決	通常	RCP版RTSystemEditor生成用にMANIFEST.MFのバージョン番号を更新する	n.kawauchi	n.kawauchi	2018/04/20 18:21			
4486	100	整備	解決	通常	Windows環境でのビルド時、OpenSSLのバイナリを組込む処理を追加する	n.kawauchi	n.kawauchi	2018/03/21 21:02		RELEASE_1_2_0	
4471	100	整備	解決	通常	JavaのRTC作成用テンプレート	katami	ga	2018/03/10 12:24			
4461	100	整備	解決	通常	コマンドラインオプションに関するコメントの修正する	n-miyamoto		2018/03/05 10:50		RELEASE_1_2_0	
4474	100	整備	解決	通常	JavaのRTCソースコードテンプレート	katami	ga	2018/03/03 23:16			
4469	100	整備	解決	通常	rtc.confのログレベルの修正	n-miyamoto	ga	2018/03/03 21:43		RELEASE_1_2_0	
4472	100	整備	新規	通常	コマンドラインオプション	katami	katami	2018/02/28 14:36		RELEASE_1_2_0	
4456	100	整備	解決	通常	Windows上でネームサービスを終了させるためのバッチ処理を追加する	n.kawauchi	n.kawauchi	2018/02/26 13:20			
4432	100	整備	解決	通常	Linux用OpenRTMConfig.cmakeのOPENRTM_INCLUDE_DIRSへrtm/extのパスを追加する	n.kawauchi	n.kawauchi	2018/02/21 22:51		RELEASE_1_2_0	
4444	100	整備	担当	通常	rtc.confのデフォルトファイルパス	katami	katami	2018/02/08 13:02		RELEASE_1_2_0	
4443	100	整備	担当	通常	manager.refstring_pathの機能を削除する	katami	katami	2018/02/07 14:54		RELEASE_1_2_0	
4427	100	整備	担当	通常	SDO サービスコンシューマの動作確認	katami	katami	2018/02/07 14:54		RELEASE_1_2_0	
4390	100	整備	解決	通常	データポート接続ダイアログにタイムスタンプオプション選択プルダウンを増設	n-ando	ga	2018/01/23 22:42			
4386	100	整備	解決	通常	テンプレートにOSX用の定義を追加する	n.kawauchi	ga	2017/12/11 14:08			

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
4383	100	整備	解決	通常	pythonのidlコンパイル用シェルスクリプトをのBOM無しに変更	katami	ga	2017/12/11 13:27			
4368	100	整備	解決	通常	src/ext 以下の拡張モジュールのヘッダをWindowsインストーラ、debパッケージに含める	n-ando	n.kawauchi	2017/12/08 17:51			
4387	100	整備	解決	通常	rtcd_javaとrtcprof_javaのLinux環境でのインストール先をbinにする	n.kawauchi	n.kawauchi	2017/12/08 17:18			
4272	100	整備	新規	通常	rtcprof_javaをexe化する	katami	katami	2017/12/06 15:00		RELEASE_1_2_0	
4385	100	整備	解決	通常	rpmパッケージのリリース番号表記をC++に合わせて変更する	n.kawauchi	n.kawauchi	2017/12/05 18:54		RELENG_1_2	
4380	100	整備	解決	通常	javaのRTC実行用xmlファイル(ant向け)を追加	katami	ga	2017/12/05 13:25			
4378	100	整備	解決	通常	javaのRTC実行用シェルスクリプトにcpの設定を追加。	katami	ga	2017/12/05 13:23			
4379	100	整備	解決	通常	javaのRTC実行用バッチファイルにcpの設定を追加。	katami	ga	2017/12/05 13:16			
4377	100	整備	解決	通常	javaのRTCで生成されるビルド用ファイル(build_<RTC名>.xml)をantで実行するとワーニングがでる	katami	ga	2017/12/05 13:14			
4376	100	整備	解決	通常	javaの ソースコードとRTC実行用シェルスクリプト/バッチファイルのBOM無しに変更	katami	ga	2017/12/05 11:55			
4262	100	整備	解決	通常	fedora26向けにtags/RELEASE_1_1_2へtrunk修正をマージする	n.kawauchi	n.kawauchi	2017/10/13 15:57			
4222	100	整備	解決	通常	Windows用ソースパッケージにThroughputサンプルを追加する	n.kawauchi	n.kawauchi	2017/10/12 18:00		RELENG_1_2	
4219	100	整備	解決	通常	ログ収集で利用しているfluent-bitはタグソース利用に変更する	n.kawauchi	n.kawauchi	2017/10/12 11:36			
4204	100	整備	解決	通常	テンプレートからCMakeポリシー「CMP0002」の定義を外す	n.kawauchi	ga	2017/10/03 17:17		RELEASE_1_2_0	
4202	100	整備	解決	通常	Windows用ソースパッケージにAnalyzerサンプルを追加する	n.kawauchi	n.kawauchi	2017/09/15 15:21		RELENG_1_2	
4170	100	整備	解決	通常	RTCテンプレートにmsi用のupgrade GUID設定を追加する	n.kawauchi	ga	2017/09/07 13:50		RELEASE_1_2_0	
3039	100	整備	担当	通常	ネームサービスに登録する名前のフォーマットに関する改良	n-ando	katami	2017/09/06 14:48		RELEASE_1_2_0	
4173	100	整備	解決	通常	make installでビルドとインストールの実行時にdoxygen_classref.confでエラーになる	n.kawauchi	n.kawauchi	2017/08/31 16:35		RELEASE_1_2_0	
3786	100	整備	解決	通常	omniidl.exeでC++, PythonどちらのIDLコンパイルも可能となる環境を整える	n.kawauchi	n.kawauchi	2017/01/26 16:16		RELEASE_1_2_0	